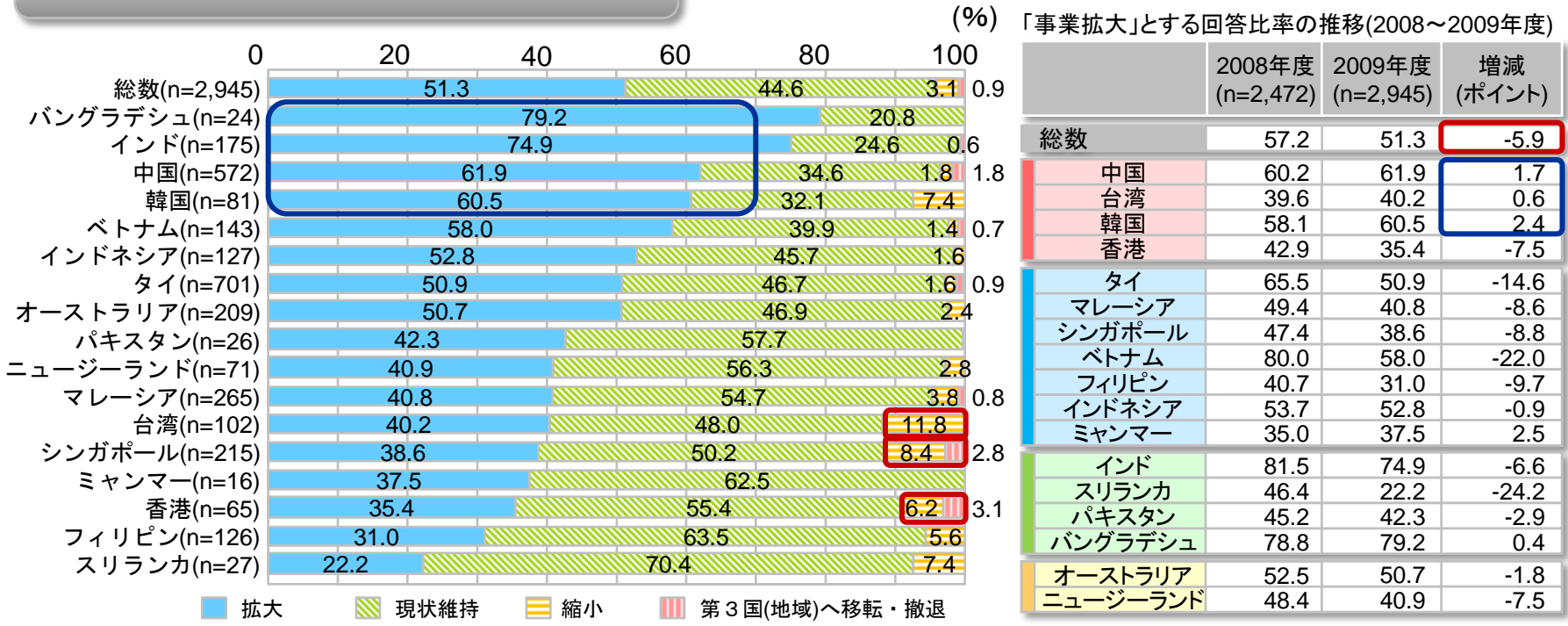


5. 今後の事業展開(1)

今後1～2年の事業展開の方向性

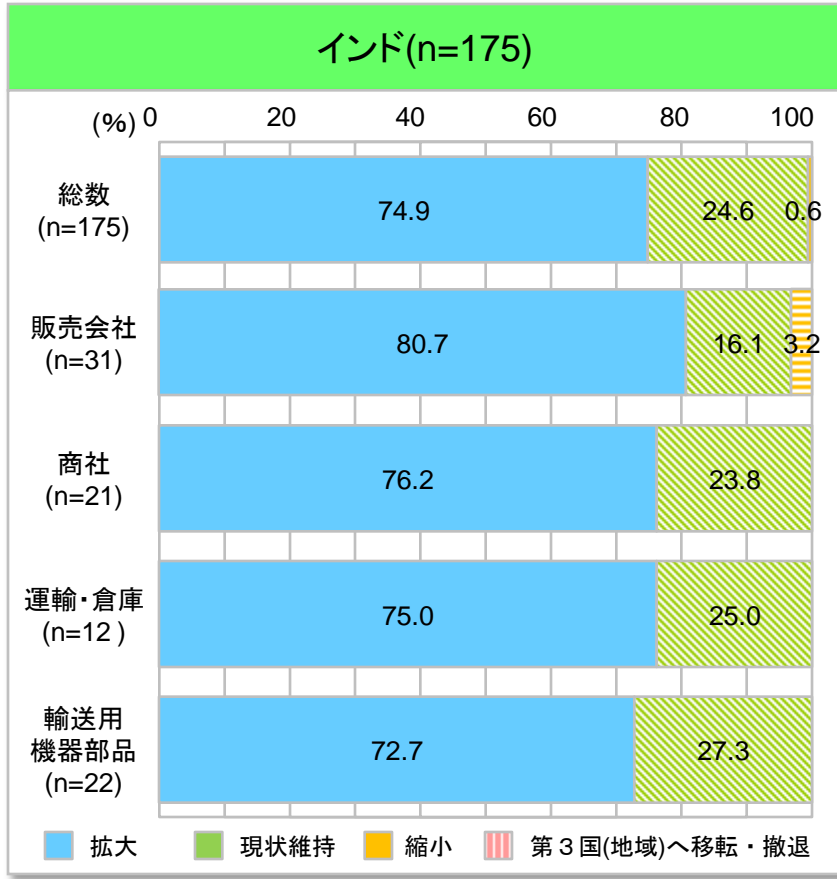
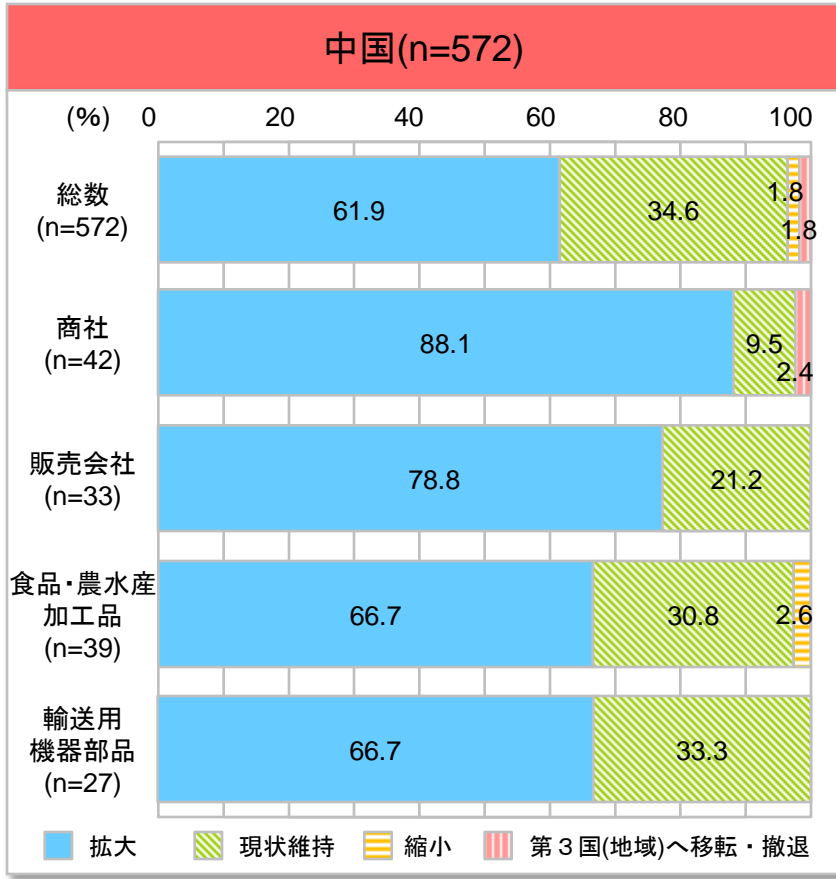


- 今後1～2年の事業展開の方向性について、51.3%が「拡大」を志向。特に、新興市場として注目されるバングラデシュ、インド、中国、内需・輸出ともに回復が早い韓国で6割以上の企業が「拡大」と回答した。
- 他方、成熟市場の台湾、シンガポール、香港は「縮小」「第3国への移転・撤退」と回答した企業の割合が約1割に上る。
- 金融危機の影響を受けて、「事業拡大」と回答した企業の割合は、前年度より減少したものの、減少幅は5.9ポイントに留まった。香港を除く北東アジアでは、「拡大」と回答した企業の割合は減少せず堅調に推移している。

5. 今後の事業展開(2)

今後1~2年の事業拡大業種 (中国、インド)

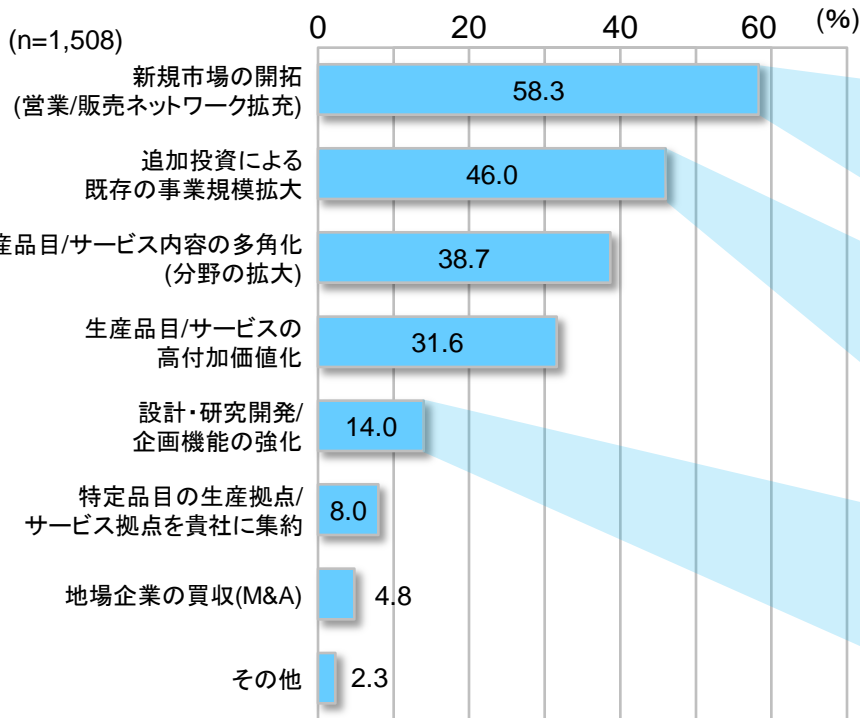
※有効回答10社以上の拡大傾向上位4業種を抽出



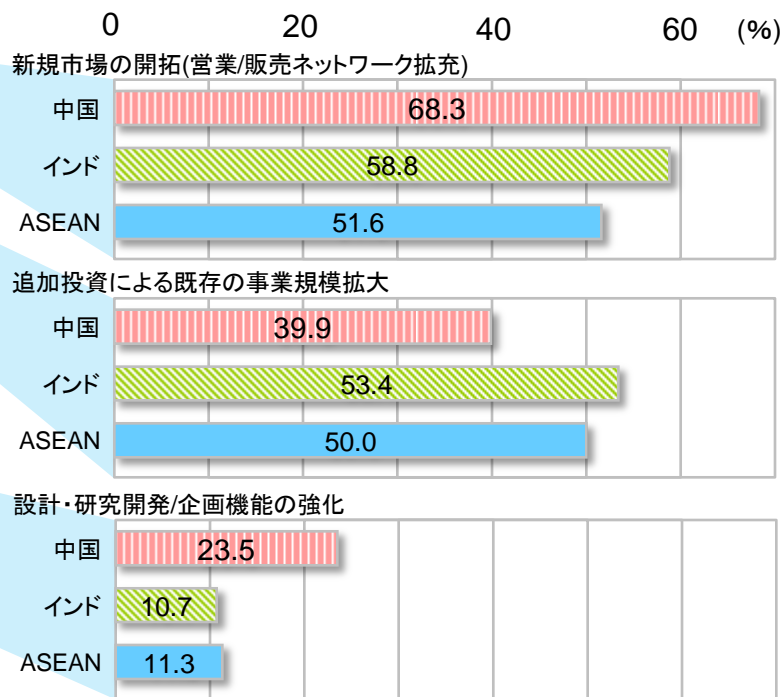
中国、インドともに拡大する内需市場への期待の高まりを反映して、販売会社や商社などの業種で拡大傾向が強い。またモータリゼーションの拡大と自動車メーカーの現地調達拡大を受けて、輸送用機器部品も「拡大」と回答した企業の割合が高い。

5. 今後の事業展開(3)

今後の事業拡大の方針 (複数回答)



中国、インド、ASEANで傾向に差が見られた回答
(中国:n=353 インド:n=131 ASEAN:n=742)



- 事業拡大の具体的な方針は、多い順に①新規市場の開拓、②追加投資による既存の事業規模拡大、③生産品目/サービス内容の多角化となった。
- 中国、インド、ASEANで傾向に差が見られた回答を見ると、中国では、「新規市場の開拓(営業/販売ネットワーク拡充)」と「設計・研究開発/企画機能の強化」が高い。インドでは、「新規市場の開拓」と「追加投資による既存の事業規模拡大」、ASEANでは、「追加投資による既存の事業規模拡大」が相対的に高い。
- 中国は新規市場開拓や新製品の生産拠点として位置付けられる一方、インド・ASEANは既存の事業をベースに事業の拡大が図られている。

5. 今後の事業展開(4)

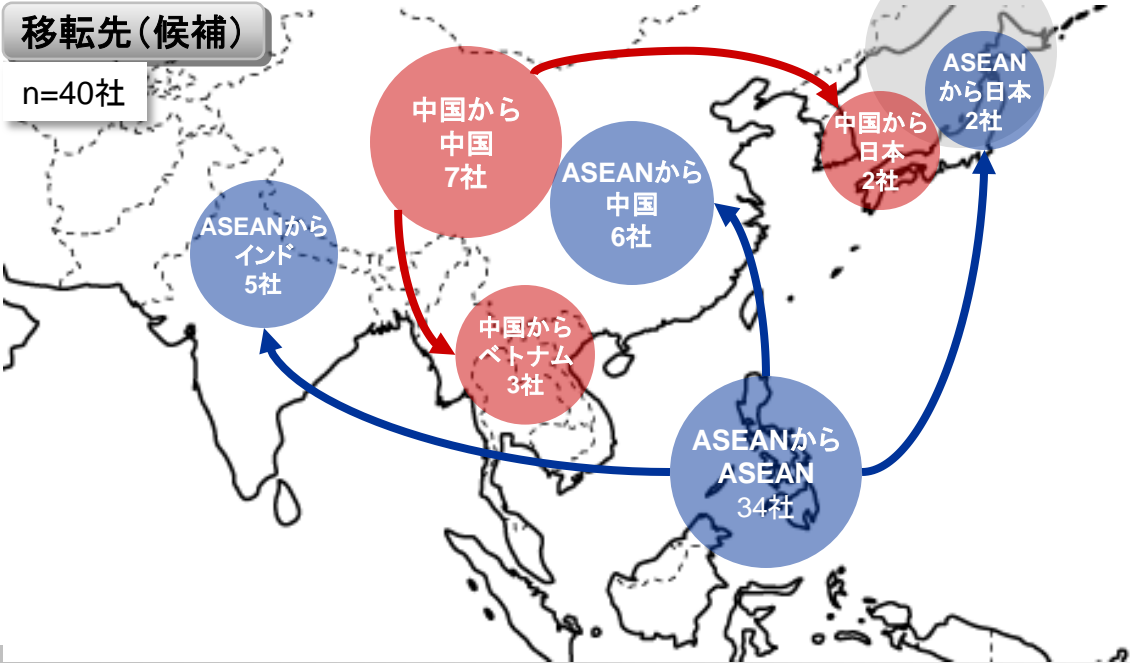
今後の事業を縮小/第3国へ移転・撤退する場合の具体的な方針、および移転先(候補)(主要5カ国)

日本への移転を検討する企業の所在国と業種

国名	方針(複数回答)				移転先(候補)(複数回答)	
	有効回答	現地(地域を含む)内における拠点統合	現在の拠点を第3国(地域)へ移転	一部生産品目/サービスを第3国(地域)の関係会社へ移転	有効回答	移転先
マレーシア	11	6 54.6%	-	5 45.5%	4	インドネシア(1)、タイ(1)、ベトナム(2)、日本(1)、中国(1)、シンガポール(1)
フィリピン	6	3 50.0%	1 16.7%	3 50.0%	4	インドネシア(1)、マレーシア(2)、シンガポール(1)、タイ(2)、ベトナム(1)、日本(1)
シンガポール	23	12 52.2%	5 21.7%	9 39.1%	11	インドネシア(2)、マレーシア(5)、フィリピン(1)、タイ(5)、ベトナム(1)、その他ASEAN(1)、インド(3)、中国(2)、その他(1)
タイ	15	7 46.7%	3 20.0%	5 33.3%	8	マレーシア(1)、ベトナム(5)、インド(2)、中国(1)、その他(1)
中国*	14	3 21.4%	6 42.9%	5 35.7%	11	ベトナム(3)、日本(2)、中国(7)、韓国(1)、その他(1)

中国	アクセサリ製造(1社)、電気機械・電子機器(1社)
韓国	運輸・倉庫(1社)
マレーシア	電気機械・電子機器(1社)
フィリピン	電気機械・電子機器(1社)
スリランカ	建設・プラント(1社)

*在中国企業の移転先としての「第3国(地域)」には、中国国内の他地域を含む



- 現在の拠点の移転を検討する企業の移転候補先は、在ASEAN企業はASEAN域内を志向する企業が多く、国・地域を越えずに事業統合・移転を検討する傾向が見られた。
- 一方、在中国拠点の移転先については、中国域内を選択した企業が7社、ベトナムが3社、日本が2社との結果であった。
- アジア全体で日本への移転を検討する企業は計7社と少なかったが、うち電気機械・電子機器が3社を占めた。

5. 今後の事業展開(5)

(注)北東アジア4ヶ国/地域は本設問集計の対象外

今後1年～3年の事業/製品の有望市場(主要業種・上位5カ国・地域)

※進出国を含め上位1～3位の国・地域を選択、1位=3点、2位=2点、3位=1点で獲得点数をカウント

順位	総数(1,870社)				製造業(1,016社)				非製造業(854社)			
	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)
1位	インド	1,635点	766社	41.0	タイ	839点	358社	35.3	インド	816点	386社	45.2
2位	中国	1,466点	631社	33.7	インド	819点	380社	37.5	中国	682点	292社	34.2
3位	タイ	1,407点	614社	32.8	中国	784点	339社	33.4	ベトナム	644点	319社	37.4
4位	ベトナム	1,145点	580社	31.0	インドネシア	520点	238社	23.5	タイ	568点	256社	30.0
5位	インドネシア	901点	440社	23.5	日本	517点	236社	23.2	インドネシア	381点	202社	23.7

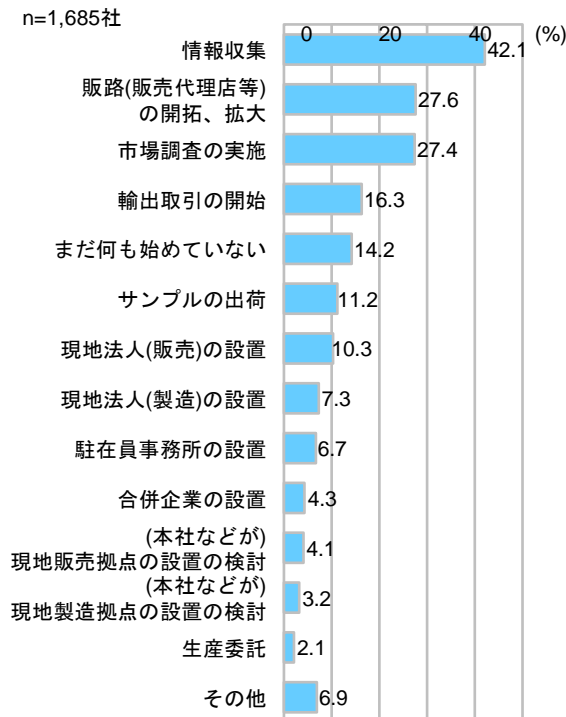
順位	輸送用機器部品(自動車・二輪車)(143社)				電気・電子部品(89社)				電気機械・電子機器(80社)			
	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)
1位	インド	187点	81社	56.6	中国	128点	51社	57.3	インド	71点	33社	41.3
2位	タイ	149点	61社	42.7	インド	69点	32社	36.0	中国	68点	33社	41.3
3位	インドネシア	120点	58社	40.6	タイ	53点	25社	28.1	タイ	48点	21社	26.3
4位	中国	103点	50社	35.0	日本	50点	25社	28.1	ベトナム	47点	21社	26.3
5位	ベトナム	52点	29社	20.3	ベトナム	39点	18社	20.2	日本	36点	17社	21.3

順位	金属製品(メッキ加工を含む)(79社)				化学品・石油製品(72社)				食品・農水産加工品(70社)			
	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)
1位	タイ	96点	37社	46.8	インド	85点	38社	52.8	中国	54点	24社	34.3
2位	中国	69点	30社	38.0	中国	67点	26社	36.1	日本	49点	21社	30.0
3位	ベトナム	54点	30社	38.0	タイ	63点	30社	41.7	欧州	37点	15社	21.4
4位	インドネシア	45点	19社	24.1	インドネシア	38点	18社	25.0	タイ	28点	13社	18.6
5位	インド	38点	22社	27.9	ベトナム	33点	19社	26.4	オセアニア	27点	14社	20.0

順位	販売会社(211社)				商社(194社)				運輸・倉庫(88社)			
	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)
1位	インド	232点	101社	47.9	インド	208点	104社	53.6	中国	103点	44社	50.0
2位	中国	148点	62社	29.4	中国	173点	74社	38.1	インド	95点	45社	51.1
3位	ベトナム	128点	68社	32.2	ベトナム	168点	87社	44.9	ベトナム	79点	38社	43.2
4位	タイ	124点	56社	26.5	タイ	155点	65社	33.5	タイ	59点	26社	29.6
5位	インドネシア	99点	52社	24.6	インドネシア	101点	54社	27.8	日本	44点	22社	25.0

順位	建設・プラント(67社)				通信ソフトウェア(45社)				ホテル・旅行・外食(27社)			
	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)	国名	点数	社数	比率(%)
1位	ベトナム	66点	30社	44.8	ベトナム	37点	18社	40.0	日本	28点	11社	40.7
2位	タイ	51点	23社	34.3	タイ	37点	17社	37.8	中国	18点	8社	29.6
3位	インド	39点	19社	28.4	日本	36点	14社	31.1	オセアニア	17点	8社	29.6
4位	シンガポール	35点	14社	20.9	インド	29点	13社	28.9	タイ	15点	6社	22.2
5位	インドネシア	30点	20社	29.9	中国	21点	11社	24.4	ベトナム	12点	5社	18.5
	マレーシア	30点	14社	20.9					インド	12点	8社	29.6

進出国を除く最重要市場に対する、現時点でのアプローチ(複数回答)



- 今後1年～3年の事業/製品の市場として、最も重要と考える国・地域(第1位～第3位までのランキングで回答)では、総合得点ベースで、インドが第1位、中国が第2位、タイが第3位という結果となった(有効回答1870社)。
- 主要業種別では、有効回答数ベースで見た製造業の上位3業種(輸送用機器部品、電気・電子部品、電気機械・電子機器)、非製造業の上位3業種(販売会社、商社、倉庫・運輸)では、いずれもインドが第1位か第2位にランクしており、アジア各国の進出先からインド市場を狙う企業の姿勢が顕著となった。